

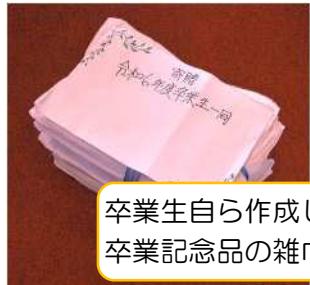


豊田市立萩野小学校たより
第330号 令和7年3月24日発行

萩野の子



学校HP携帯サイト



卒業生自ら作成した
卒業記念品の雑巾

早朝の雪、そして、停電の中の卒業式

3月19日

開始時刻直前に停電というトラブルがありましたが、卒業式は盛会に挙行できました。

卒業生3名はまだ着慣れていない足助中学校の制服に身を包み、しかしながら堂々とした姿でした。卒業証書を受け取り、その後、在校生への別れの言葉、そして、3人からの贈る言葉を交換し合いました。今年度初めて取り組んだ2部合唱での歌も22人が声を合わせとても上手に歌いました。当日朝は雪が降り、屋外での門送りも心配されましたが、すでに雪は止んでおり、こちらも、無事送り出すことができました。



このように、暖房は入っていませんでしたが、終始温かな雰囲気の中で行うことができました。尚、本式に際し、自治区長、並びに足助中学校先生はじめ11名の方々がお越しください、華を添えていただきましたことお礼申し上げます。

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、おめでとうございます。中学校での益々の活躍を期待しています。



修了式

3月24日



1年生から5年生まで合計21名の児童が修了証を受け取りました。式の中では、3名の児童が代表で今年度を振り返るスピーチをしました。1年生は、授業が楽しく、苦手なことを繰り返し練習してできるようになった喜びを、3年生は、4月当初「萩野を豊かにしたい」と三角山で叫んだことを元に、きれいに掃除をしてみんなが豊かになったこと、5年生は、マラソンやスキーで目標をもって取り組むことの大切さを話し、来年度は最高学年になるための意気込みをそれぞれ話しました。おそらく聞いていた子たちも同じ思いをもっていたでしょう。来年度の躍進を期待します。

卒業生にインタビュー

卒業した6年生の3人にインタビューをしました。

	小学校での思い出	中学校で頑張りたいこと
Iさん	 修学旅行で奈良公園にいた鹿に鹿せんべいをあげたことです。鹿に頭突きされました。夜明けまで同じ部屋の子たちと話したことも楽しかったです。	勉強と部活動をがんばりたいです。勉強はむずかしくなるし、部活も始まるからみんなにおいていかれないようにがんばりたいです。
Oさん	 僕の思い出は修学旅行です。金閣寺の金箔の数にびっくりしたことと、他の学校の友達と旅館の中で真夜中まで楽しくおしゃべりしたことです。	中学校では一つ一つの教科の勉強が難しくなりそうなので、家で予習や復習をしたりしてがんばりたいと思います。
Kさん	 私が一番思い出に残っていることは、川遊びです。大きなつりざおで魚をいっぱいいつつたり、色々な魚をつかまえたりしてうれしかったです。	私が中学校でがんばりたいことは、勉強です。国語や算数が少し苦手だけれど、今までの復習をしてしっかり授業を受けたいです。

一年間ありがとうございました

光陰矢の如し。あっという間の1年間でした。本校の教育活動を全面的にバックアップしていただいた保護者の皆様、そして、ふるさと萩野の子どもたちを温かく支えてくださった地域の皆様方。お陰様で24名の子どもたちは伸び伸びと元気いっぱいに成長しました。昨年4月に掲げた合言葉「萩野小レベルアップな件」通り、見事にレベルアップをしました。来年度は全校児童19名（新入児童0名）、教職員は1名減り9名（校内整備員等除く）になりますが、すべては子どもたちのために、全力で取り組んでまいります。本校の教育活動に理解ご協力いただいたことを感謝いたしますとともに、来年度も変わらずのご支援をよろしくお願いいたします。



ボランティアさん感謝の会より
3月14日（金）